

製品名: AKR1A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06734**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	AKR1A1
別名	AKR1A1; ALDR1; ALR; Alcohol dehydrogenase [NADP(+)]; Aldehyde reductase; Aldo-keto reductase family 1 member A1
遺伝子 ID	10327.0
SwissProt ID	P14550
免疫原	AKR1A1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 250-330

背景

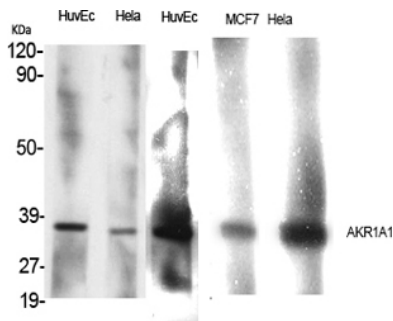
この遺伝子は、40種類以上の既知の酵素およびタンパク質からなるアルド/ケト還元酵素スーパーファミリーのメンバーをコードしま

す。アルデヒド還元酵素としても知られるこのメンバーは、生体内および生体外のアルデヒドの還元に関与し、ほぼすべての組織に存在します。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた複数の転写バリエーションが存在し、すべて同じタンパク質をコードしています。[RefSeq 提供、2011年1月],触媒活性: アルコール + NADP(+) = アルデヒド + NADPH,機能: NADPH 依存的に、様々なアルデヒドを対応するアルコールに還元する反応を触媒します。類似性: アルド/ケト還元酵素ファミリーに属します。サブユニット: モノマー。

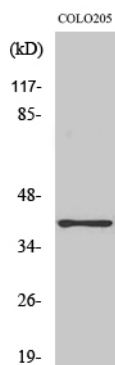
研究分野

解糖系/糖新生;グリセロ脂質代謝;

画像データ



AKR1A1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



AKR1A1 ポリクローナル抗体を用いた NIH-3T3 細胞のウェスタンブロット解析